

団体名 特定非営利活動法人ハートフレンド

事業名 「ひだまりサロン&ふれんど広場」

事業概要

- 乳幼児親子を対象とした「大阪市地域子育て支援拠点事業」を中心に、高齢者を対象とした「おとなのてらこや事業」や「図書の貸し出し事業」などを行う「ひだまりサロン事業」を実施。

解決すべき地域の課題

- 乳幼児親子と高齢者をつなぐ「ひだまりサロン」や、親の子育て力を育む「ふれんど広場」の運営を通じて、顔が見える地域づくりに取り組む。

活動状況

- 大阪市こども青少年局から「大阪市地域子育て支援拠点事業」の委託を受け、乳幼児親子を対象にふれんど広場事業を実施。月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）の午前10時～午後3時まで開設。子育て相談や親子あそび、読み聞かせ講座など、親子の交流の促進や子育て情報の発信、親子の子育て力を高める活動を行っている。
- この他、本を中心として交流の機会を提供する「本の貸出し事業」、高齢者の認知症予防・介護予防や孤立化の防止を目的に実施する「おとなのてらこや事業」を実施。毎月第1・第3金曜日午前10時～11時30分まで開設。音読には乳幼児親子も参加して相互の関係づくりを目指している。
- 利用料金は、ふれんど広場は無料。おとなのてらこや事業は500円/回。



【活動の様子】

活動に参加している利用者の状況（市営住宅の住民および近隣住民）

- ふれんど広場は、主に近隣住民が利用されている。団地住民の方が別の場所に住む親族に紹介されることもある。
- ひだまりサロンも、主には近隣住民が利用しているが、体験会実施をきっかけ団地住民の参加者も増えた。

住戸の活用状況

- 住戸内の改修はしていないが、ふすまを取り払って、部屋を一体的に使っている。
- ベランダと玄関側の壁に、案内ポスターを貼っている。



案内看板（ベランダ及び玄関部分）



「市営住宅のコミュニティ活性化事業」の利用による変化

- 市営住宅に移って、おとなのてらこやの参加者が増えた。
- ふれんど広場としては、こじんまりとした広場なので子育てをしんどく感じるお母さんがゆっくりするには適しているようで、タイミングを計って来てくれるようになった。
- 賃貸料負担額が高くない分、絵本やおもちゃ、消毒衛生用品等に心置きなく経費を使える。
- 毎朝の建物周辺の掃除、市営住宅自治会主催の定例掃除・大掃除への参加を通じて、団地住民との会話や交流が増え、住民の利用親子への声掛けや、様子を見守っていただける場面も増えた。折り紙やカレンダーの寄付などの協力もしていただけることがある。
- 清掃活動などを通じて顔の見える交流をすることにより、日々の活動にも理解をもらえるようになった。子どもたちを優しく見守っていただけたら、場所に関わらず迷っている利用者の方を案内して下さったり、ひだまりサロンの活動にも興味をもっていただけたらすることから、積極的に交流を持つ必要性を感じる。

活動団地の場所

【団地名】 加美長沢住宅 2号館 108号室

【所在地】 平野区加美北5丁目9番

